

## 単元名 カードでつたえる気持ち(工作)

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 飛び出す仕組みを使って、伝えたい気持ちに合った仕組みや色を見付け、工夫してカードをつることができる。
- (2) 飛び出す仕組みを動かしながら、気持ちをどのように表すのか考えるとともに、友達の作品のよさを取り入れたり、お互いの作品のよさを感じ取ったりすることができる。
- (3) 飛び出す仕組みを使ったカードづくりに楽しんで取り組もうとする。

## 標準的な展開例

04080204\_001

【準備等】画用紙、色画用紙、サインペン、クレヨン、水彩用具一式、色鉛筆、はさみ、カッター、カッターマット、のり、身辺材料(布、糸、綿、モール)など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 参考作品を見ながら、カードの面白さや仕組みの不思議さを感じて、これからつくる作品の構想を練る。</p> <p>○参考作品を見て、その面白さに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配色</li> <li>・コラージュ</li> <li>・開いたときの飛び出す仕組み</li> </ul> <p>★飛び出す仕組みを使って、素敵なカードをつくろう</p> <p>○どんなカードをつくるか考え、作品の構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バースデーカード</li> <li>・クリスマスカード</li> <li>・招待状</li> </ul> <p>2 開くと飛び出す仕組みを理解し、カードの図柄を考える</p> <p>○カードの工夫を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切り込みを入れる。</li> <li>・他の紙を折って入れる。</li> <li>・違う素材を使う。</li> </ul> <p>○カードの仕組みや図柄を考える。</p> <p>○つくる計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備するもの</li> <li>・カードの利用方法</li> </ul> <p>3～5 計画に従って、表現方法を工夫しながら、つくる。</p> <p>○楽しい仕組みを取り入れて、作品をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕組み</li> <li>・彩 色</li> <li>・飾 り</li> </ul> <p>○全体の調子を整えながら、作品を完成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飾り</li> <li>・仕組み</li> </ul> <p>6 友達の作品を鑑賞し、よいところを伝え合う。</p> <p>○友達と作品を交換しながら、カードを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・恐竜の骨が飛び出すようになっていて面白い。</li> <li>・このカードをもらったら、きっとお母さんは嬉しいね</li> </ul>	<p>・教科書3・4下 P.42, 43</p> <p>・教科書の作品や教師の参考作品を使ってどんなメッセージを伝えようとしたのかを説明しながら、カードの面白さを理解させる。</p> <p>・面白いところはどこかを発表させ、意欲化を図る。</p> <p>・色や文字の部分にまで、視点を広げさせる。</p> <p>・誰にどんなカードを送りたいか考えさせる。</p> <p>・もらったときの気持ちについて想像し、どんな作品にすればよいかを改めて考えさせる。</p> <p>・簡単な仕組みをつくる過程を全員の前で見せることができればより効果的である。</p> <p>・示したもの以外にも、いろいろな工夫ができることを知らせる。</p> <p>・目的に合った仕組みを選ばせるようにする。</p> <p>・簡単なメモでよいが、準備するものまで考えさせる。</p> <p>・余っている画用紙などで仕組みをつくり、試してみるとよい。</p> <p>・各自の計画を確認しておく。</p> <p>・仕組みだけは事前に組み立てて、動くかどうか確認させる。</p> <p>【評】開くと飛び出す仕組みを理解し、伝えたい気持ちに合った形や色を見付け、工夫してつくる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】気持ちを表すために、どのような仕組みがよいか考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・ペア学級などに届けるようにしてもよい。</p> <p>【評】自分や友達の作品のよさや面白さ、表し方の工夫などについて、感じ取り自分の見方を広げる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】作品やこれまでの学習活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

特別な教科道徳との関連について  
B－(6)「相手のことを思いやり、進んで親切にすること。」との関連が深いので、道徳の学習の後に、本題材に取り組むことも考えられる。

他教科等との関連  
算数科B「図形」の平行や垂直、立体の見取り図などの学習との関連が考えられる。